

参加者が一体感を保つ「Web会議作り」のポイントとは？

コロナ禍の影響により、Web会議を実施することは日常となり、テレワーク下でもメンバーと顔を合わせて議論できるため、今ほどの企業にとってもWeb会議ツールは必要不可欠となっています。この記事では、そんなWeb会議を利用している上での課題と対応策について独自のツールを使用してご紹介します。

対面より質を落とさないWeb会議

Web会議では、場所の移動が無くなるので、移動にかかる時間や交通費といったコストを削減できます。また、オフラインの会議やテキストコミュニケーションよりも情報共有や意思疎通が迅速に行えることから、希薄になりがちなテレワーク下でもチーム内コミュニケーションを活性化することが可能です。

しかし、Web会議を利用している方の中には、直接対面と比べて、チームでの一体感が出にくかったり、容易に話すことができないことによるストレスを感じるなど、円滑にコミュニケーションを図ることの難しさを感じているなどの意見も出てきています。

Web会議の課題

- ・話が一方通行となり、意見があまり出ない…
- ・話すタイミングがつかめず、思うように発言できない
- ・インターネット回線の遅延によって、会議がスムーズに進まない
- ・クラウド型のWeb会議は、URLが外部に漏れると不正アクセスの原因となり、情報漏洩の危険性が高まる
- ・Web会議では、共有した情報を残すことができず、認識齟齬につながるケースもある

…etc

Web会議のプラットフォーム上では、会話は成り立っていても、チームの一体感やコミュニケーションを通じた温かい人間関係は努力して育成していかないと生まれません。一体感のある雰囲気づくりや、温かい人間関係づくりは、ツール選択とそのツールの利用方法がポイントになると考えます。

Sharewindを使用したWeb会議により、お悩みの解消をお手伝いします！

では、一つの会議を例にして、Sharewindを使いながら参加者が一体感を保つ「Web会議作り」のポイントをご紹介します。

Web会議を始める前に

- ① 会議の目的を明確にしましょう
- ② 全員がリモートするようにしましょう
- ③ 会議の内容/進行は良く考えて計画しましょう
- ④ 会議の事前準備を行いましょ

Web会議を開催する際、一部の人だけではなく参加者全員をリモートにするように検討しましょう。一部の人だけがWeb会議で参加をする状況は、一部の参加者が取り残されてしまう状況を作り出す可能性があります。

Sharewindは、モバイルからでも会議予約できますので、会議が決まり次第、会議の予約ができます。更にパスワード設定もできますので、セキュリティ対策はバッチリです！



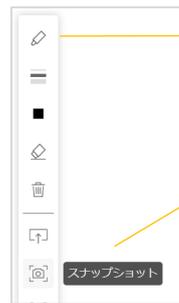
いよいよリモート会議当日！

- ① ビデオをオンにする
- ② ミュートを避ける
- ③ 雑談の時間を設ける
- ④ 全員が話せる時間を取る



ビデオと音声は、会議に参加していることを感じさせる効果的な方法の1つです。顔の表情を見ながら声が聞こえることで、場の空気を読み、反応を確認し、誤解を避けることができます。全員参加すること、ちょっとした雑談を設けるなどして、一体感のある会議を作ってみてはいかがでしょうか？

そうした会議をサポートするのがSharewind。Webブラウザだけで利用でき、会議に必要なツールも備わっています。



「ホワイトボード機能」

言葉では伝わりにくい内容を手書きで表現したり、資料の説明箇所をマーク可能

「スナップショット機能」

議事メモなどを画像として保存できます。

会議後にフォローアップをしましょう！

会議での決定事項、議事録、展開資料などを送信/共有することで、全員が共通の理解を持ち、且つ、チーム内の全員でフォローアップできる機会が与えられます。

以上が、弊社独自の視点を基にした「参加者が一体感を保つWeb会議作り」の内容となります。ご紹介する内容は、あくまでも一例ですが、ご参考にいただけると幸いです。

お客様のお悩み解決をサポートするツールをご紹介します

弊社が提供するWebコミュニケーションサービス_Sharewindは、ツールの三大要素「Web会議システム、ビジネスチャット、グループウェア」の全てを有し、誰でもお手軽にはじめられます。この機会に「Sharewind」のご利用をご検討ください。

Sharewindの詳細など詳しくは
今すぐWebでチェック！



<https://www.iwatsu.co.jp/sharewind/>